



入学・進級おめでとうございます

新学期が始まりました。晃陽中学校図書館では、たくさん本をそろえてみなさんを待っています。心に響く1冊を探していきましょう。



学校図書館 貸出スタートしてます!

- 
- 【貸出時間】
 - 2時間目後の休み時間
 - 昼休み
 - 【貸出冊数】
ひとり3冊まで
 - 【貸出期間】
1週間以内



*どなたでも本の予約やリクエストができます。
*みんなでマナーを守って気持ちよく利用しましょう。

巡回図書もスタートしました。

学校図書館には無い、新しい本が入っているかも!?ぜひ見に来てください。



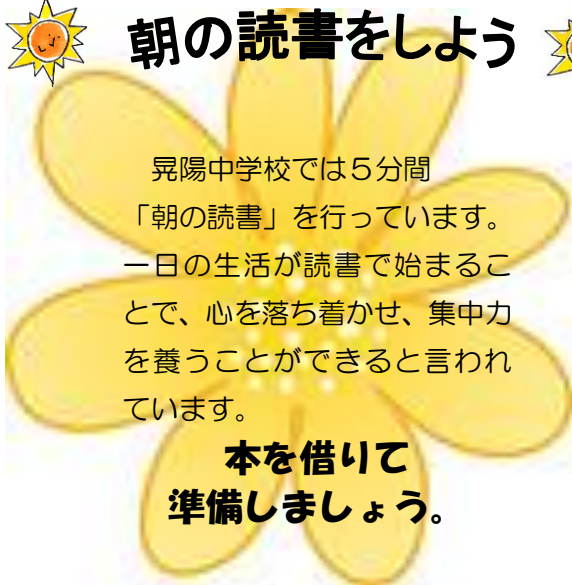
学校司書より

読書相談をしています。

どんな本を読もうかな?
次は何を読もうかな?
と迷っている人には、
お薦めの本がたくさんあります。
気軽に声をかけてください。



朝の読書をしよう



晃陽中学校では5分間
「朝の読書」を行っています。
一日の生活が読書で始まることで、心を落ち着かせ、集中力を養うことができると言われています。

**本を借りて
準備しましょう。**



晃陽中学校図書館にある



..... おすすめの本



「線は、僕を描く」 砥上 裕将 講談社 3171p

両親を事故で失い悲しくて喪失感の中にあった大学生の青山霜介は、アルバイト先で水墨画の巨匠と出会う。気に入られた霜介はその場で内弟子にされてしまう。孫の千瑛と賞をかけて勝負することに。水墨画とは筆先から生み出される「線」の芸術。描くのは「命」。はじめての水墨画に戸惑いながらも魅了されていく霜介は、線を描くことで回復していく。今まで知らなかった世界へ連れて行ってくれる。静かなストーリー。



「そして、バトンは渡された」 瀬尾 まいこ 著 文芸春秋 372p

たくさんの親たちにリレーされて育った優子。父親が3人、母親が2人いる。家族の形態は、17年間で7回も変わった。これだけ状況が変化していれば、しんどい思いをしたこともある。新しい父親や母親に緊張したり、その家のルールに順応するのに混乱したり、せっかくなじんだ人と別れるのに切なくなったり。幼くして実の母親を亡くし、様々な事情で血の繋がらない親たちの間をリレーしたが、不幸だったわけではない。親たちの愛を一身にうけて、親たちのことも愛して、優子は幸せで、いつも愛されていた。身近な人が愛おしくなる話。



「1日1ページ、読むだけで身につく世界の教養365 現代編」

デイヴィッド S. キダー 著 文響社 389p

世界中でベストセラーの第3弾 3冊目のテーマは現代 文化。毎日5分で1年後、ニュースからエンタメまで世界の常識を知ることができる。ヒッチコック、スター・ウォーズ、マリリン・モンロー、ベープ・ルース、サリンジャーなど人物、文学、音楽、映画、社会、スポーツ、大衆文化が1ページにまとまり読みやすい。物知りになりたい人におすすめ。



「消滅遺産 もう見られない世界の偉大な建造物」

ナショナルジオグラフィック 編 日経ナショナルジオグラフィック社 157p

世界には、解体、災害、紛争などが理由で、見られなくなってしまった素晴らしい歴史的な建造物が数多くある。そんな世界の偉大な建造物の写真集。バーミヤン大仏と同じく永遠に失われたもの、一部だけ残ったもの、現段階で危機に瀕しているもの、再建・復元されたものなど。各建築の由来や見られない理由についてもじっくり読める。

✦ ✦ ✦ **予約できます。** ✦ ✦ ✦